

2024年度 大阪府訪問看護ステーション協会 訪問看護師ジェネラリスト研修 B1～5コース(領域別看護) 研修概要

研修番号	302	※振込時入力要
目的	1. 新たな社会ニーズに対応する能力向上に向けて、看護のキャリアに応じたジェネラリストを育成し、「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ役割の発揮と質の高い看護が提供できるよう支援する。 2. 小規模施設での勤務者やセラピストに対して、他職種協働の学習の機会を提供する。	
研修目標	1. 訪問看護において、安全・安楽な看護を提供するために必要な知識・技術を学び、他職種と協働した看護実践の一助とする。 2. 他職種と協働した支援における課題を明確にすることができる。	
対象	※看護実践能力習熟段階ラダーⅡ(日本看護協会) ※大阪府内の訪問看護事業所に従事する看護職および学びなおしやスキルアップを希望する看護職・セラピスト(理学療法士・作業療法士・背言語聴覚士)	
コース	B	
受講人数	50	ZM=ZOOM ZM*=アーカイブ配信対象

※ 入室は12時45～ 研修10分前にオリエンテーションを行います

コース	日程	時間	方法	講義概要	内容	到達目標	講師名	職種	職位等	所属
B 領域別看護	6月24日 (月)	13:30～15:00	ZM*	B-1 緩和ケア	在宅における緩和ケア(がん以外の疾患含む)、ACPや意思決定支援と看護師・関連職種の役割	在宅緩和ケア(がん以外の疾患含む)について知り、ACPや意思決定支援と看護師・他職種の役割を理解する。	長尾 充子	NS	管理者 がん看護 専門看護師 緩和ケア認定 看護師	あるふぁ訪問看護 ステーション
		15:10～16:40	ZM*				蔦 幹大	PT		訪問看護 ステーション かつさい
	7月3日 (水)	13:30～15:00	ZM*	B-2 小児看護	在宅で療養する小児とその家族への支援のポイント	小児訪問看護の役割や支援のポイントを知り、他職種との連携の視点での課題を明確にすることができる。	岩出 り子	NS	管理者	訪問看護 ステーション みらい
		15:10～16:40	ZM*				山田 剛	PT		訪問看護 ステーション CIL豊中
	8月8日 (木)	13:30～15:00	ZM*	B-3 精神看護	精神障がいのある在宅療養者・家族への支援	精神障がいのある在宅療養者・家族への支援を学び、他職種協働による支援の実際から訪問看護の楽しさを知る。	加波 一友	NS	所長	すずね訪問看護 リハビリステーション
		15:10～16:40	ZM*				山口 由香里	OT	副所長	訪問看護 ステーション こころ
	8月20日 (火)	13:30～15:00 15:10～16:40	ZM*	B-4 認知症看護	認知症のある利用者・家族への支援	認知症の基本を理解し、本人および家族の気持ちをふまえ、訪問看護の視点から意思決定の支援のポイントを考えることができる。	草部 眞美	NS	管理者	クサベ在宅サービス 訪問看護 ステーション
							榎本 孝典	OT	副主任	浅香山病院 リハビリテーション部
							林 侑希	OT		
	8月22日 (木)	13:30～15:00 15:10～16:40	ZM*	B-5 筋・神経系 難病	・筋・神経系難病の療養者および家族への支援のポイント ・在宅におけるリハビリの実際 ・他職種と連携した日常生活援助	訪問看護における難病を知り、進行に合わせた支援や他職種連携のポイントを理解することができる。	大杉 花	NS	管理者	西日本平郁会 訪問看護 ステーション
							土肥 英幸	PT		

アーカイブ配信等

※期間限定/日程は未定、期間/約1か月 配信時期方法は未定 決定後、受講生に連絡

資料送付

※B-1(緩和ケア)、B-2(小児看護) → 同封し6月中旬  
 ※B-3 4 5(精神看護、認知症看護、筋・神経系難病) → 同封し7月下旬

※ 資料の再送はいたしません。送付先の住所については郵便物が届くよう明記してください。

受講証明書

※原則、当日受講参加確認ができた受講生に発行